



私の学校 平中 30年度 第2号

教育目標 『夢・友・学び』

5月号

第Ⅱ期の目標(5~7月)「学習と部活動を両立させよう」

TEL. 66-5539

平成30年5月30日

脈々と受け継がれてきた伝統を踏まえ、有終の美を飾る学校行事へ

校長 廣川 乗



5月15日、さわやかな五月晴れのもと、校内駅伝・マラソン大会を、閉校記念行事として実施しました。多くの保護者・地域の皆様から参観、またボランティアとして参加いただき、大声援をいただく中、生徒は互いにこの大会にかける思いを書き込んだゼッケンを胸に、最後まで精一杯、走り抜きました。

昭和44年からマラソン大会が、平成2年からは駅伝大会が始まり、それぞれ50年・29年続いてきた伝統ある大会です。生徒の大先輩が走りをつなぎ、回数を重ねて、現在の姿となっています。この大会では、生徒一人一人が校舎周りの長距離を走り抜き、タスキをつないで、各クラスの絆を深めてきました。

最後の今年度の大会も、生徒がもてる力を出し切って走り抜く姿が随所で見られ、駅伝大会のゴールでは各クラスの生徒がアンカーの生徒といっしょに走ってゴールする、感動の姿が見られました。

脈々と受け継がれてきた伝統の大会を、今年度の71名の生徒もしっかりとやり遂げ、全校生徒の中に満足感や充実感が得られた、最後を飾るにふさわしい大会にできたと思っています。

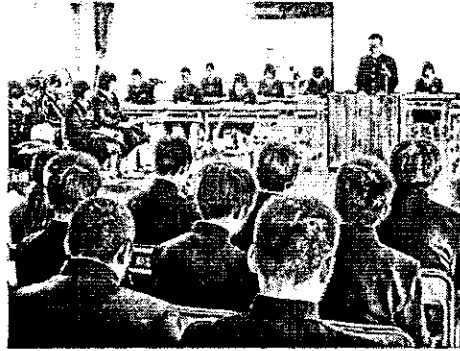
5月15日 駅伝大会のゴールシーン

ボランティアとして支援いただいた皆様、そして沿道から応援いただいた多くの皆様、大変ありがとうございました。記念と記憶に残る大会にすることができました。感謝申し上げます。

駅伝大会後 満足感あふれる生徒の表情

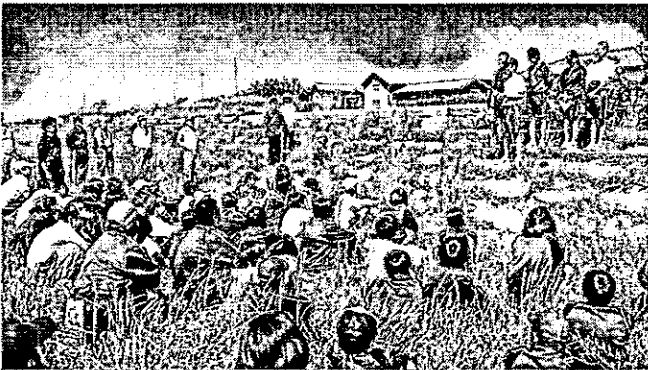


その後、生徒・職員のみならず、応援やボランティアに駆け付けていただいた保護者・地域の皆様といっしょに、記念撮影を行いました。「平林中」の人文字をつくり、記念に残しました。ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。この記念写真は、今後の閉校記念事業で活用していく予定です。

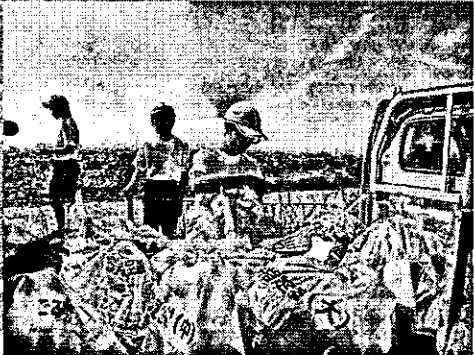


また、5月11日には、第1回生徒総会を実施しました。生徒会執行部の生徒を中心に自主的に運営し、今年度の生徒会スローガンを「結び～志を未来へと～」と、決定しました。これには、学校行事

5月11日 第1回 生徒総会 の最後を締めくくる「結び」、そして未来へとつなげる「結び」の意味が込められています。また、平林中学校でこれまで引き継いできた先輩たちの思いや行動を、神林中学校へとつないでいく「結ぶ」思いも込めています。この総会で決定した生徒会活動の計画に沿って、これから最後の一年間、全校生徒で各活動に一生懸命取り組んでいきます。



5月22日には、生徒会活動の一環として、塩谷浜クリーン作戦を実施しました。学区である塩谷浜へ全校生徒で出かけ、専門委員会ごとに砂浜のゴミを拾いました。約40分間活動し、小さなゴミも拾い集めました。先輩が後輩を指導しながら、協力して活動しました。



また、昨年度に引き続き、地域の皆様からも多数参加いただき、生徒といっしょに活動してもらいました。最終的に軽トラック1台分のゴミが集まりました。全校生徒で協力して活動でき、生徒間のつながりも深めることができました。また、生徒も地域に

5月22日 塩谷浜クリーン作戦 住む一員として、地域に貢献する活動ができました。

さて、これまでの1か月を振り返り、職員が毎日記録している「日番日誌」から、平中生のすばらしい姿を紹介します。



4月24～26日 3年修学旅行

○修学旅行先からは、3年生の生き生きした、楽しい様子が届いています。楽しい中にも自らや集団が成長する中身の濃い旅行であってほしいと思います。帰ってからの3年生の成長した姿を楽しみにしています。(4月25日)

○駅伝・マラソン大会、晴れました。今年は1年生が駅伝を盛り上げ、2年生が努力の成果を発揮し、3年生がチームワークで力走を見せてくれました。一人一人が本気で走る、この大会の

伝統と言えます。この大会が終わると思うと、さびしい気持ちにもなります。(5月15日)

○陸上大会を明日に控え、選手たちに少なからず緊張の色が見て取れました。「平中」として最後の陸上大会、選手一丸となって平中らしさを発揮して、活躍してほしいと思います。(24日)

5月のスナップ

5月11日 田植え

今年度は1年生が米作りを担当します。学校田を提供してくださっている

遠藤 壽 様から指導していただき、みんなで手際よく苗を植えていきました。



5月15日 閉校記念校内駅伝・マラソン大会

多くの保護者、地域の皆様からの声援を受け、女子マラソンからスタートしました。



笑顔で走り出す女子のマラソン選手たち



男子のマラソン選手たちは、緊張の面持ちでスタートラインに並びました。



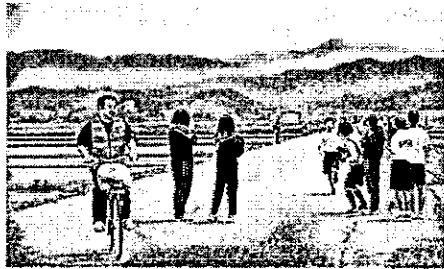
駅伝の第1走者は、順々に紹介されてからスタートしました。

1区から7区まで、全学年がタスキをつないで走り切りました。





コースに出て駅伝選手を応援する生徒



先導は、木村さん、柏櫓さん、遠山さんが務めてくださいました。

他のメンバーを応援する選手

最終走者を全学年の7区走者と学級の仲間が迎えて、フラワーロードを一緒に走りました。



マラソン大会は今年で50回、駅伝大会は29回続いた平中の伝統行事です。保護者の方(卒業生)から聞かせていただいた話では、当時(30年くらい前)は、今とコースが違っていたということです。生徒の皆さん、家族の平中の先輩に、ぜひ当時の様子を聞いてみてください。きっと興味深い話が聞けるのではないのでしょうか。